

応援します

子どもたちの「健やかな育ち」

旭市次世代育成支援行動計画の実施状況を公表

次代を担う子どもたちが健康に生まれ育まれるよう、市では、平成17年3月に「旭市次世代育成支援行動計画」を策定し、保育サービスをはじめとする子育て支援事業に取り組んでいます。

計画期間は、平成17年度を初年度とする10年間で、このうち

平成21年度までの5年間で前期実施計画期間としています。また、平成22年度以降の後期実施計画については、社会情勢の変化に応じて必要な見直しを行い、策定していきます。

さらに、この計画を円滑に推進するために、市民の代表や学識経験者、児童福祉施設などの代表者で構成する「旭市次世代育成支援行動計画推進委員会」を開催し、計画に基づく事業の取り組み状況を管理するとともに、必要な提言をいただいています。

ここに、平成19年度の事業実績を公表するとともに、市民の皆さんに計画の内容を理解していただくため、その概要をお知らせします。

なお、この計画についてのご意見・ご要望等がございましたら、社会福祉課児童班までご連絡ください。皆さんの率直なご意見をお待ちしています。

平成19年度の実績

放課後児童健全育成事業が4学区増

「中央、千潟、富浦、矢指、共和、豊畑、三川、琴田、嚶鳴、中和」の10学区に加え、平成19年4月から「鶴巻、滝郷、飯岡、古城」の4学区で実施しています。

一時保育を1か所増

「中央第三、千潟、飯岡中央、三川、塙、広原、おうめい、鶴巻、ひかり」の9保育所に加え、平成19年4月から「千潟町中央保育園」で実施しています。

つどいの広場の開館時間を延長

好評をいただいている「つどいの広場」の開館時間を、平成19年4月から1時間延長して午後4時までになりました。

平成20年度の計画

各事業とも、平成19年度に引き続き実施します。

また、これらの事業のほか、子育て支援の充実のため、平成20年4月1日から乳幼児医療費助成の対象者を、これまでの4歳未満から、小学校就学前まで拡大しました。

〈問い合わせ先〉

社会福祉課児童班

☎62-8012



事業区分		計画策定時 (17年度当初)	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (計画)	21年度 (目標値)
通常保育事業 (定員: 人)	公立	1,385人	1,385人	1,385人	1,385人	1,385人	1,390人
	私立	531人	510人	510人	525人	525人	526人
延長保育事業 [設置箇所]		6か所	6か所	8か所	8か所	8か所	8か所
休日保育事業 [設置箇所]		—	—	—	—	—	2か所
放課後児童健全育成事業 (学童クラブ) [設置箇所]		7か所	7か所	10か所	14か所	14か所	11か所
一時・特定保育事業 [設置箇所]		6か所	9か所	9か所	10か所	10か所	9か所
乳幼児健康支援一時預かり事業 現事業名(病児・病後児保育)		—	—	1か所	1か所	2か所	1か所
子育て拠点 [設置箇所]	地域子育て支援センター事業	3か所	3か所	4か所	4か所	4か所	5か所
	つどいの広場事業	—	—	1か所	1か所	1か所	1か所

※すでに目標値を超えている事業もあります。